

令和4年度 試験舗装追跡調査報告会 次第

令和4年10月17日(月)

午後1時30分から

於 プラザ菜の花

1 挨拶

一般社団法人千葉県道路舗装協会	会長	平山知太
千葉県県土整備部道路環境課	副課長	西潟敬幸

2 各種試験舗装の説明

(1) クラック抑制型舗装工法

日本道路㈱ 東京支店 東京技術センター専任課長	三浦加寿夫
-------------------------	-------

(2) 多機能型排水性舗装工法

大有建設㈱ 中央研究所 チームリーダー	今井宏樹
---------------------	------

(3) クラック抑制型応力緩和層合材舗装工法

前田道路㈱ 東京支店 技術課長	稲田寛之
-----------------	------

——— 休憩 ———

3 新工法による舗装工事の紹介・提言

(1) 「CO₂削減工法と高耐久性舗装」について

㈱NIPPON 関東第二支店 技術部技術グループ係長	片岡直之
----------------------------	------

(2) 「新たな防水技術」について

東亜道路工業㈱ 関東支社 技術部長	前原弘宣
-------------------	------

4 質疑

(敬称略)

感染予防に関する留意事項について

○ご来場の際のお願い

- ・ご自身で体温を計測いただき、体調の確認をお願いします。
- ・マスクをご持参の上、ご着用をお願いします。
- ・ホテル入口ドア正面での検温計測と手指消毒のご協力をお願いします。
- ・発熱（37.5℃以上）、咳、咽頭痛、倦怠感等の症状がある場合、ご出席はお控えくださいますようお願いいたします

○受講会場での感染予防として、以下の取り組みを行います。

- ・受付時の非接触型体温器による体温チェックを行います。
- ・体温確認で 37.5℃以上の方は、ご来場できない場合がございます。
- ・会場に手指消毒液を設置いたします。
- ・飛沫感染防止対策として、報告等説明者の机前にアクリル板設置し、フェイスシールドマスク着用を行います。
- ・会場の出入口は常時開放し、会場内の換気を行います。